



創立70周年「つづく つながる 夢を育てる学び舎」

令和3年(2021年)9月29日

国立二小だより

国立市立国立第二小学校

校長 小林 理人

みんなで味わう楽しさと達成感

校長 小林 理人

2学期がスタートして1カ月が経ちました。朝夕は肌寒く感じるようになり、コオロギなどの虫たちの鳴き声に秋の訪れを感じます。心配された感染の広がりもなく、子供たちは週末に予定されている体育学習発表会に向けて仕上げの練習に取り組んでいます。子供たちの感染防止や学期初めの健康管理等、保護者、地域の皆様のご理解、ご協力、そして温かい励ましに感謝申し上げます。

2学期は大きな学校行事が計画されています。学校行事は1年間の教育活動の節目であり、その実施の時期や内容によって目的が異なります。1学期に行う遠足や移動教室等の学校行事は学級や学校全体のまとまりを育むことを目的にしています。そして、2学期の学校行事は、まとまりを活かしてみんなで取り組む楽しさや、やり遂げた達成感を味わうことを目的とします。週末に予定されている体育学習発表会や11月の学習発表会がその機会となります。

コロナ禍ではありますが目的は変わりません。1年間の節目として今できることをみんなで考え、保護者の皆様に子供たちの頑張りや成長した姿を見ていただくとともに、子供たちがみんなで学ぶ楽しさや、その達成感を味わえるようにしていきます。

熱烈閃光

自分たちが夢中になって頑張ったことで、人々に希望を与える

代表委員が、二小の子供たちの気持ちにピッタリの素敵なスローガンを考えてくれました。そして、子供たちはスローガンを意識し、自分たちの演技を、保護者の皆様に見ていただくことを楽しみに頑張っています。今週は代表委員の呼びかけで、一人一人が「熱烈閃光」を意識して当日を迎えるために、発表会への思いをカードに書き、スローガンとともに中央階段に掲示することになりました。どんなメッセージが掲示されるか今から楽しみです。

本番を週末に控え、体育学習発表会に向けて夢中になって頑張る子供たちの姿を紹介します。

楽しく、元気いっぱい、動きを工夫して

1年生は、初めての運動会(発表会)を楽しみにしています。そして、音楽に合わせて、元気いっぱい楽しそうに踊っています。**2年生**は初めての学年演技に挑戦します。自分たちでダンスを考えたり、リズムカルな曲に合わせて動きを工夫したりしながら練習する姿に1年間の成長を感じます。

楽しく、そしてカッコよく

3年生は大型テレビを前に、一つ一つの動きを確かめ、何度も何度も繰り返し練習をしていました。「楽しく、そして、カッコよく」、3年生は、オリジナルのダンスに挑戦します。

そして、4年生は恒例のエイサーです。「エイサーのテーマは『円陣』。一致団結みんなで協力します。」「キレッキレの踊りだよ！楽しみにしててね。」の言葉に力があります。

本番に向けて高まるうれしさと緊張感

5年生はダンスに挑戦します。教室から曲が聞こえてくると、廊下を歩く子供の体が自然に動き始めダンスの輪が広がるなど、みんなの気持ちが運動会(発表会)に向かっているのを感じます。

6年生の二松ソーラン、今年はみんなの記憶に残る「輝跡想動」(きせきそうどう)のソーランを目指します。みんなの憧れ「二松ソーラン」を舞ううれしさと緊張感が伝わってきます。

明日から10月になります。10月は「結実」を意識し、これまで身に付けた力を発揮したり、認め合ったりすることを意識します。週末に控えた体育学習発表会もそのひとつです。体育学習発表会で味わった達成感や成就感を10月の生活や学習につなげたいと思います。